



エーエヌエー エクスぺリエンス ジャパン ジャパン サンロクマル  
ANA EXPERIENCE JAPAN 「JAPAN 360」

## ～国内の店舗・施設向け 訪日外国人対応サービスを開始～

全日空商事株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:西村 健)が運営する、インバウンド向けの様々なサービスや地域の魅力を発信する情報サービスメディア「ANA EXPERIENCE JAPAN」は、多言語での店舗・施設支援をはじめとする訪日外国人対応サービス「JAPAN360」を 8 月 10 日(木)より開始いたします。

### ■ サービス開始の背景

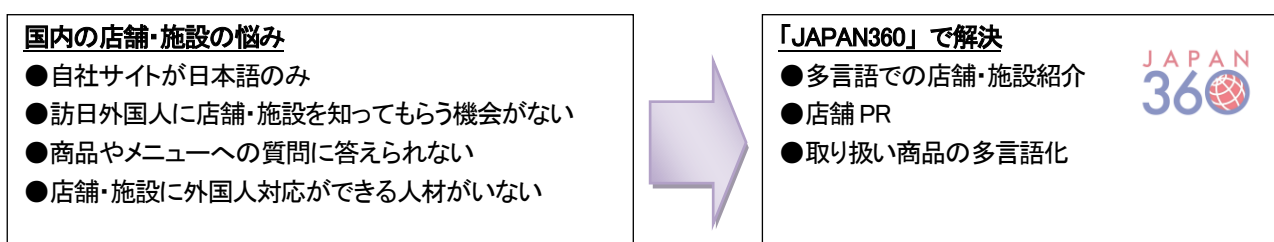
訪日外国人は、2016 年に 2400 万人を超え、今後ますます増加することが予測されています。その一方で、国内の飲食店やレジャー施設等では、訪日外国人の受入体制が十分に整備されていないのが現状です。特に言語対応の問題は深刻で、店舗や施設情報の不足や、コミュニケーションが課題<sup>※1</sup>となっています。

そこで、訪日外国人が抱えている言語の不満と、店舗・施設が抱えている言語の不安を解消するため、店舗や施設の情報日本語で入力するだけで、自動翻訳機能<sup>※2</sup>による多言語(英語/中国語<簡体字・繁体字>)展開できるサービス「JAPAN360」を開発いたしました。

ANA グループのネットワークを活かし、訪日外国人向け情報サイト「ANA EXPERIENCE JAPAN」や、ANA 公式 SNS(ANA 全球[台湾]、ANA Hong Kong[香港])、ANA の国際線機内情報冊子などでのプロモーションを展開してまいります。

※1 平成 28 年度「訪日外国人旅行者の国内における受入環境整備に関するアンケート」(観光庁調査)で、旅行中に困ったこと第 1 位は、「施設等のスタッフとのコミュニケーションがとれない」32.9%(複数回答)。

※2 項目により、機械翻訳と人的翻訳を使い分けています。



### ■ 「JAPAN360」の主な機能

多言語店舗紹介サイト「JAPAN360」上に、多言語化された情報を公開することができます。公開される情報は、すべて日本語で入力し、店舗紹介、アクセス情報などの基本情報だけでなく、メニューや取り扱い商品の情報も多言語化されます。

#### ① 店舗や施設情報を外国語で表示

日本語で入力した情報は、外国語(英語/中国語<簡体字・繁体字>)を選択するだけで翻訳されます。 ※順次、対応言語拡大予定

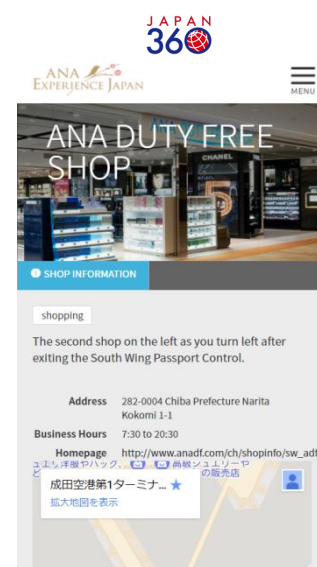
#### ② 近くの店舗や施設を簡単検索

位置情報に基づき最寄りの店舗/施設を紹介いたします。

#### ③ オリジナル特典を外国人観光客に発信

オリジナル特典の利用申込機能で、登録した特典を店舗や施設の紹介画面に表示できます。

今後は、商品等の QR コードをスマートフォンで読み込むことで、自動翻訳されるサービス等、サービスの拡充を図っていく予定です。



① 店舗・施設情報の画面イメージ

U R L: <http://ana-exj.jp-360.com>

掲載・登録費: 8,000 円(税別) / 月額

お問い合わせ先: 全日空商事株式会社 インバウンドチーム: [ml\\_notice\\_li-inbound@anac.com](mailto:ml_notice_li-inbound@anac.com)

\*お問合せに対し、提携代理店よりご返信させていただく場合がございます。

**ANA EXPERIENCE JAPAN とは** ( <http://www.ana-exjapan.com> )

- インバウンドに注力している事業者を募り、様々なサービスや地域の魅力を発信する訪日外国人旅行者へのビジネスソリューション(送客・体験)を目的として、2015年11月からスタート(サイトオープン)した事業です。
- 訪日への関心を持ち始めた外国人に旅行前から接触できるよう、情報発信メディアとして、ウェブサイトと情報冊子の配布によるオンライン/オフラインの両面で展開しています。3言語(英語、中国簡体字、中国繁体字=台湾・香港)で展開し、情報冊子は旅行代理店、発着空港、海外支店、ANAの国際線路線の機内で配布します。
- ゴールデンルートだけでなく、国土交通大臣に認定された「広域観光周遊ルート」を中心とした地方の魅力を発信します。
- 地方を含めた日本全国の観光情報やレストラン、現地体験ツアーの予約をシームレスに可能とするプラットフォームを地方自治体やサービス事業者、地域産業に対して提供し、一元的な情報発信を目指します。
- 訪日前に購入予約が可能な『置き置き予約サービス』を展開し、訪日外国人の滞在時の利便性向上を図るとともに、地方の事業者を含め多くの流通小売事業者の参画を図ります。



[左] スマートフォンイメージ  
[右] 冊子イメージ

**【会社概要】**

全日空商事は1970年、ANAの航空機運航業務に必要な物品調達、空港店舗業務等を目的に設立されました。その後、40年以上にわたる活動を通して、多彩な事業を展開。「エアライン系商社」というユニークな存在として、独自の道を歩んでいます。

[社名] 全日空商事株式会社

[代表者] 西村 健 (にしむら・けん)

[設立] 1970年10月15日

[所在地] 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター TEL:03-6735-5011(代)

[資本金] 10億円

[売上高] 連結1,368億円、単体604億円(2016年度)

[株主] ANAホールディングス株式会社

[従業員数] 連結2,202名、単体440名(2017年3月31日現在)

[URL] <http://www.anatc.com/>

**<報道関係者様のお問合せは下記までお願いいたします>**

全日空商事株式会社 経営企画部広報担当 森川、早藤

TEL:03-6735-5090 FAX:03-6735-5035